



Table with 2 columns: '発行日' (Publication Date) and '発行所' (Publisher). It lists details for the weekly review, including the publisher '磐城新聞社' and the address '大和町三丁目'.

立憲政治と民政黨

民政黨は自由主義的である、従つて立憲政治の進歩に力をつくす。...

強風

強風... 強風を避けて来た形である。...

積極政策と調査項目

積極政策... 積極政策は内閣の責任によつて不...

學黨協力政黨刷新に邁進する民政黨

政黨信用と黨費問題

政黨の信用... 政黨の信用は、政黨活動の清...

選挙公正と

選挙公正... 選挙公正は、選挙制度の健全な...

民政と交附金

民政と交附金... 民政と交附金の関係は、地方自治の...

政友會大躍進を展開!

非常時日本は内外危機の重歴によつて益々國歩艱難を極め現状のまゝにして推移せんか外英米の輕侮を受け内八千萬國民の生活を脅威し光輝ある我が日本の國威を甚だしく傷つくるに至る事は必然であるが多年國家主義の上に立つて皇道日本の宣揚と政黨政治の發達に貢献し來つた政友會は、此行詰りのドン底に喘ぐ日本の現状に鑑み鈴木鐵腕總裁の下に一致團結し「強力政黨政治による昭和維新の斷行」をスロ一ガンに掲げ、機關説を支持しつゝある岡田内閣の打倒運動を通じて強力政黨政治の確立を期し、以て非常時日本の内外危機を克服すべく決意し岡田内閣を支持しつゝある重臣プロツク排撃を斷乎宣言すると共に其の精銳部隊は勇躍して實踐運動を展開してゐる、かくして五、一五事件以來久しく雌伏状態を續けてゐた大政友會は本來の眞面目を發揮し事の成敗を超越せる背水の陣容を布いて一路昭和維新の斷行に邁進なしたつゝあるが、満天下の輿論は此の愛國の至誠溢るゝ如き政友會の新方針を熱烈に支持してゐるので、こゝに我國政界の一大革新が豫想され各方面より政友會の躍進が期待されてゐる。

重臣プロツクを斷乎排撃

重臣プロツクは内外危機を克服して全國政友會を救済すべく其の地盤として重臣プロツク排撃を宣言するや即ち重臣プロツクを斷乎排撃しつゝ重臣プロツクを断乎排撃してゐる。

友會の領袖は重臣プロツクの排撃を断乎排撃しつゝ、重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

義の徹底
以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

國策樹立の大目標

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

政友と選舉端正

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

重臣プロツク

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

機關説排撃

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

追隨外交の排撃

重臣プロツクを断乎排撃してゐる。以上は重臣プロツクを断乎排撃するに努めるが故である。

過去と 現勢 石城郡案内

題字順序
 ◇町田商工大臣 ◇松田文部大臣 ◇永井前拓務大臣
 ◇比佐代議士 ◇石川縣會議員 ◇吉田好問小學校長
 ◇諸橋三猿文庫主

町村自治行政篇
 實業會社產業信用組合篇

菊版百餘頁總九ボ及七ポイント組版
 各町村自治體の過去と現在を物語る好資料、尊重すべき記録、郷土研究に擴充せる文獻
 愈々公開する一冊を座右の必要あり
 至急御一覽を乞ふ

發行所 福島縣石城養蠶獎勵會
 平町舊城跡四番地

金物 久 釜屋商店
 設備セメント特約代理店
 良品に勝る商略なし
 平町五丁目
 電話九帶九九番
 振替東京一〇九五六

東京鐵道局公認
 不二タクシー
 電話三番
 新古機械 電機
 常盤線平町駅前
 田邊商店
 電話二九四番

八島屋商店
 立花雄七
 電話一〇二番
 電話(ヤ)一〇(ヤ)

成瀬組
 成瀬巴三

高久病院
 院長醫學士 高久忠
 平町田 電話五三三番

田中組
 代表社員 田中清太郎
 電話山二番

胃腸科
 内科 胃腸科
 性病科
 花柳病科 泌尿器病科
 皮膚病科 肛門病科
 松村性病科醫院
 平町南 電話一〇七番

鈴木齒科醫院
 平町南 電話二二番

技 術 改 善

福島縣平町字堂前

吉田伴
 吉商店
 電話二二五番
 吉田伴吉商店
 東京出張所
 東京市京橋區入舟町三ノ一
 電話京橋五七二三番

鐵道用諸材 御用達
 總代理 佐藤三平

材 商 三 佐藤三平
 本店 福島縣石城郡平町 電話四三〇
 支店 福島縣雙葉郡浪江町 電話浪江七三三
 出張所 福島縣西白河縣矢吹町 電話矢吹四二二

セメント瓦製造機械製作販賣
 最新型各種
 御一報次御理縣呈上
 福島縣四倉町前 電話三八番

萬年瓦工業株式會社

修下筆
 時計 販賣 各種
 時器 各種
 天 地 堂
 目番 丁九 五八
 平町 電話
 市内醫院
 平町南 電話一四番
 内科 小兒科 外科 內臟外科
 花柳病科 肛門病科
 入院隨時
 大衆の支持ある
 設備之優美